

FY2019 Annual Report for International Joint Research with Research Fund
International Joint Digital Archiving Center for Japanese Art and Culture (ARC-iJAC),
Art Research Center, Ritsumeikan University

Date (year/mm/dd): 2020/5/20

1. Title of the Research Project	
A Study on Kyoto-Haikai through the 18th and 19th Centuries Concerning Hanakuyo	
2. Research Leader	
Name	Organization and title
Chiyoko TAKEUCHI	Part-time Lecturer, Ritsumeikan University
3. Co-researcher (Total: 5 persons)	
Name	Organization and title
Junko HORI	Local Historian
Tadayoshi HATA	Local Historian
Setsuko MATSUMOTO	Visiting Researcher, Ritsumeikan University
Ryo AKAMA	Professor, College of Letters, Ritsumeikan University
Takaaki KANEKO	Associate Professor, Kinugasa Research Organization, Ritsumeikan University

4. Overview of the Research Project (About 150 words) Note: If you have changed your project since the time of application submission, please write clearly where you made changes.
<p>京都東山の芭蕉堂で毎年のごとく発刊された『花供養』を全冊にわたって翻刻し、近世後期の京都および全国の俳諧の実態を明らかにする。同資料は、近世後期のおよそ 100 年間、作者はおよそ全国に及ぶため、近世後期の日本、特に京都の俳諧史資料として有効である。このため、これによって江戸時代の俳諧と近代俳句との連続性あるいは非連続性の検証をおこなうことを目的とする。翻刻データは、すでに公開されている原本デジタル画像と同時に参照できるようにし、研究者間の共有を図る。2017 年度より、対象を『花供養』以外の芭蕉頭彰資料に広げており、当年度も引き続き調査を実施するほか、必要に応じてデジタル化を実施する。</p>
5. Overview of the Research Results Note: We may use this section for the Center's PR.
<p>ARC の施設を利用して、1 ヶ月あたり 1 回程度の研究会を実施した。その際、古典籍ポータルデータベースを参照しながら、2018 年度までに構築した『花供養』のテキストデータ精査および新たにテキストデータを作成した。精査を終えた花供養の翻刻データは、古典籍ポータルデータベースから原本画像と同時に翻刻データを閲覧可能な状態とした。また、諸機関が所蔵する『花供養』および関連資料のデジタル化を進捗させ、それらを ARC 古典籍ポータルデータベースに登録し、閲覧可能とした(非公開)。これらを基盤に、2 件の編著を公刊し、同時に web 公開するなど、適宜成果創出をおこなった。</p>

6. Research Activities

(1) Books

- ・竹内千代子(編著)、『芭蕉堂歴世の俳諧と花供養:近世後期京都の芭蕉顕彰俳諧資料』、単著、2019年12月、私家版、99頁
- ・竹内千代子(編)、『渡辺去何編『古巢俳諧集』影印と翻刻』、単著、2020年3月、私家版、91頁

(2) Articles

- ・松本節子、単著、2020年3月、京都俳文学研究会・俳文学研究・73号、pp.5-7、査読無
- ・小林孔・金子貴昭・高井悠子・竹内千代子・松本節子・吉田星子・高木晶子(解説・校訂)、共著、野風呂『續俳諧日誌』第二十三回(昭和二十年四月十一日から五月十七日)、2019年4月、京鹿子・1136号、pp.15-31
- ・小林孔・金子貴昭・高井悠子・竹内千代子・松本節子・吉田星子・高木晶子(解説・校訂)、共著、野風呂『續俳諧日誌』第二十四回(昭和二十年五月十八日から六月十三日)、2019年5月、京鹿子・1137号、pp.23-35
- ・小林孔・金子貴昭・高井悠子・竹内千代子・松本節子・吉田星子・高木晶子(解説・校訂)、共著、野風呂『續俳諧日誌』第二十五回(昭和二十年六月十四日から七月十日)、2019年6月、京鹿子・1138号、pp.18-30
- ・小林孔・金子貴昭・高井悠子・竹内千代子・松本節子・吉田星子・高木晶子(解説・校訂)、共著、野風呂『續俳諧日誌』第二十六回(昭和二十年七月十一日から七月二十八日)、2019年8月、京鹿子・1140号、pp.25-33
- ・小林孔・金子貴昭・高井悠子・竹内千代子・松本節子・吉田星子・高木晶子(解説・校訂)、共著、野風呂『續俳諧日誌』第二十七回(昭和二十年七月二十九日から八月廿二日)、2019年9月、京鹿子・1141号、pp.25-35
- ・小林孔・金子貴昭・高井悠子・竹内千代子・松本節子・吉田星子・高木晶子(解説・校訂)、共著、野風呂『續俳諧日誌』第二十八回(昭和二十年八月二十三日から九月十九日)、2019年10月、京鹿子・1142号、pp.21-33
- ・小林孔・金子貴昭・高井悠子・竹内千代子・松本節子・吉田星子・高木晶子(解説・校訂)、共著、野風呂『續俳諧日誌』第二十九回(昭和二十年九月廿日から十月三日)、2019年11月、京鹿子・1143号、pp.19-26
- ・小林孔・金子貴昭・高井悠子・竹内千代子・松本節子・吉田星子・高木晶子(解説・校訂)、共著、野風呂『續俳諧日誌』第三十回(昭和二十年十月四日から十月十八日)、2019年12月、京鹿子・1144号、pp.24-30
- ・小林孔・金子貴昭・高井悠子・竹内千代子・松本節子・吉田星子・高木晶子(解説・校訂)、共著、野風呂『續俳諧日誌』第三十一回(昭和二十年十月十九日から十一月九日)、2020年2月、京鹿子・1146号、pp.20-29
- ・小林孔・金子貴昭・高井悠子・竹内千代子・松本節子・吉田星子・高木晶子(解説・校訂)、共著、野風呂『續俳諧日誌』第三十二回(昭和二十年十一月十日から十二月一日)2020年3月、京鹿子・1147号、pp.24-34

(3) Presentations

- ・竹内千代子「淀藩士の俳諧と京都俳壇」、2019年5月、京都俳文学研究会5月例会、海宝寺、査読無

(4) Symposiums and/or research meeting you organized

(5) Other research activities (Lectures to the general public, and appearances in/contributions to mass media)

(6) Academic awards

(7) Grants-in-Aid for Scientific Research -KAKENHI

- ・近世後期京都の芭蕉顕彰俳諧の研究、基盤研究(C)、2020-2023年度、役割(代表)

(8) Competitive grants other than KAKENHI

(9) Other achievements